



中富総 第 40 号  
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 様

北海道中富良野町長 四方 昌



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

4月2日付け国道企第114号をもってご依頼のありました標記の件につきまして、別紙のとおり回答いたしますので、宜しくお取り計らい願います。

## 中期的な計画の作成にあたっての意見

意見者：北海道 中富良野町長 四方 昌



### 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

国におきましては、厳しい財政事情のもと道路網の整備を計画的に推進しているところではありますが、北海道におきましては、広大な土地を有し、恵まれた資源を生かした開発が望まれている中で道路整備は、立ち遅れている現状にあります。

上川中部・南部圏域を含む上川地域は、厳しい気候条件と、人口密度も広域分散型の地域特性の下で、物流ネットワークの整備や、少子・高齢化に対応した生活基盤の整備、国土保全などの面においての社会資本整備は十分とはいえない状況にあり、人口減少が進む中、厳しい環境を克服し、地域の産業や生活の安定を図り、大切な人命を守るためには、道路網の整備は重要であります。

特に、上川中部・南部圏域は、北海道の中央部に位置し、高規格幹線道路網の空白地帯となっており、北海道縦貫自動車道と北海道横断自動車道をつなぐ地域高規格道路（旭川十勝道路）は、北海道の高速交通ネットワーク化の実現には重要な路線であり、地域経済の活性化、交通アクセスの確保、観光シーズンの渋滞緩和、加えて大雪山系十勝岳は活発な火山活動を呈する活火山であり、地域有事の際の避難経路、物流経路、救急患者搬送ルート確保のための緊急手段としても、本道路の早急な整備が重要であります。

このようなことから、以下の重点化につきましてもお願いいたします。

1. 高次な都市機能は圏域中心都市に集中しており、医療・消防行政の分野におきましても広域化が進んでいるため、圏域中心都市周辺の道路網整備により、都市機能を楽しませ、可能なエリアを広げていくとともに、周辺部から圏域中心都市へのアクセス強化を同時に進め、都市と地方が一体となった道路網の整備が重要であります。
2. 豊かな自然環境、食糧基地としての北海道におきましては、産業、観光をさらに伸ばしていく施策、物流コスト・物流時間の縮減のための道路施策の実施により、物流拠点と観光拠点・生産地等を効率的にネットワークができる道路網の整備と観光地周辺の円滑化を図る道路網の整備が重要であります。
3. 北海道は、冬期の積雪があり、魅力の一つである冬期観光等から、人の命に直結する救急医療の確保など、安全な交通の確保が重要であることから、道路網の整備が重要であります。
4. 地域と一体となった防災・減災への取り組みとして、災害予測情報の提供や予防保全的な取り組みの徹底が重要であります。

## 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

道路特定財源の見直しに関する具体策（中期計画）に、取り組む事業について、これまで以上のコスト削減を図るなど効率化を徹底することとなっておりますが、以下の効率化につきましてお願いいたします。

1. 北海道におきましては、冬期の積雪・寒冷の問題があることから、道路整備に係る建設費用や管理経費が他都府県からみると多大であります。具体策にもありますが、創意工夫を凝らしてコストを削減し、効率化を図ってください。
2. 地域の活性化や協働を実現しているシーニックバイウェイの取り組みもありますが、事業実施にあたり、地域の意見が十分に反映され、道路網整備・管理に地域住民が管理等に参画することにより、効率化を図ってください。
3. 現在整備されている、道路を活用（例 片側1車線を2車線に）するなど、今後計画されている道路整備との整合性を図り、効率化を進めてください。

## その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

国の財政は極めて厳しい状況にあり、国民負担の最小化のため、歳出削減を徹底し、ゼロベースで見直すことが必要（道路特定財源の見直しに関する具体策）と厳しいものとなっておりますが、何れにいたしましても、都市の道路整備網が優先されることなく地方を含めて、一体的に整備されることにより、競争力、成長力の確保や地域の活性化そして自立につながるものと思っておりますので、宜しくご配慮賜りたく意見といたします。